

きゅうきゅうしや



「びょうき」や「けが」したひとをびょういんまで
はこぶくるまでです。なかはどのようになっている
のかな？



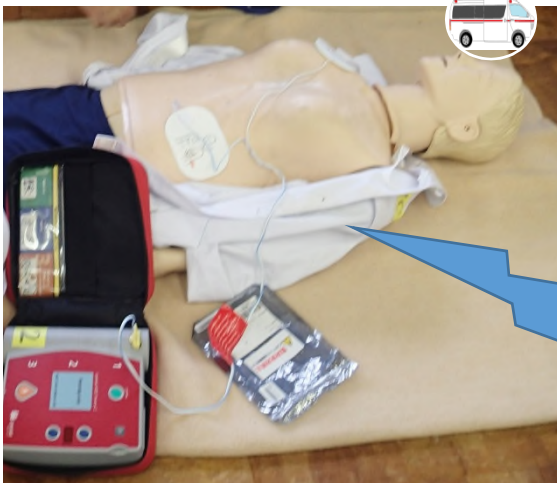
おかざきにはぜんぶで13台救急車があります！！

きゅうきゅうきゅうめいし かつやく
「救急救命士」というしかくをもった隊員が活躍します。



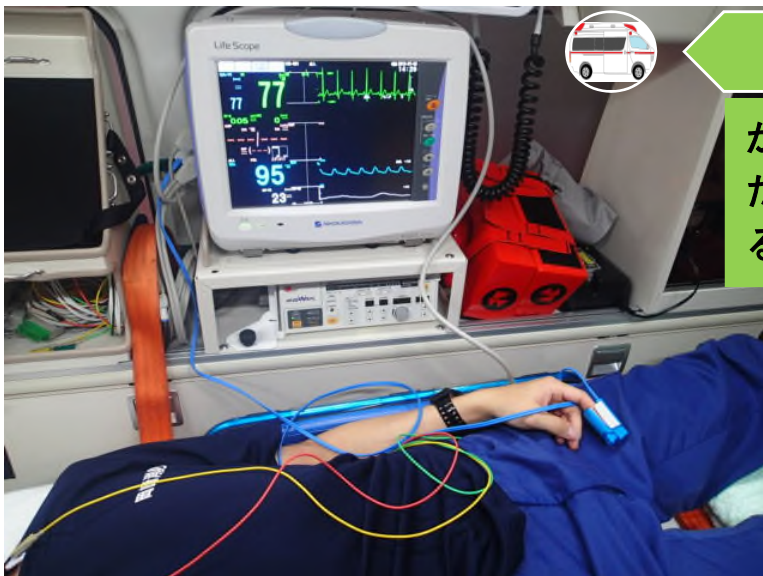
メインストレッチャー

ひとをのせてはこびます。タイヤがついているのでかんたんにはこぶことができます。



AED (えーいーでいー)

でんきショックをじどうであたえるきかいです。



ベッドサイドモニター

かんじゃさんのからだのじょうたいをかんさつすることができます。



吸引器（きゅういんき）

のどなどにつまったものをすいとるきかいです。



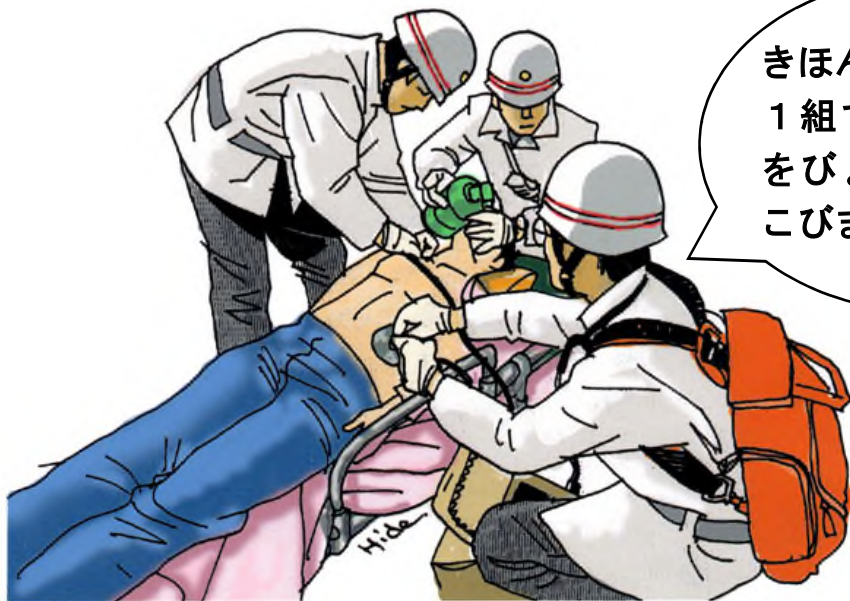
携帯酸素（けいたいさんそ）

からだにさんそがひつようなひとにさんそをおくるものです。



隊長バッグ（たいちょうばぐ）

いろいろな「しよち」をするどうぐがはっています。



きほんてきには、3人
1組でかんじゃさん
をびょういんまでは
こびます。



このほか、人の命をすくうために100
しゅるいいじょうのどうぐがあるら
しいんです！！

岡崎消防の救急隊出場件数は年間 15000 件以上
にのぼります。時間にすると、30分～40分に1
件になります。救急車は限りある資源ですので、
適正利用に御協力をお願いします。

